

(6) ボクシング競技

1 期 日 平成 27 年 8 月 20 日 (木)～23 日 (日)

| | | |
|--------------|-----------------|------------------------------|
| 8 月 20 日 (木) | 14 : 00～16 : 00 | 出場者全員 健診・計量 (大利根文化体育館) |
| | 16 : 00～17 : 00 | 監督会議 (同) |
| 8 月 21 日 (金) | 8 : 00～ | 健診・計量 (大利根文化体育館) |
| | 10 : 30～ | 開会式 (同) |
| | 11 : 00～ | 競技・各階級 1 回戦 (同) (少年・成年の順) |
| 8 月 22 日 (土) | 8 : 00～ | 健診・計量 (大利根文化体育館) |
| | 11 : 00～ | 競技・各階級準決勝 (同) (少年・成年の順) |
| 8 月 23 日 (日) | 8 : 00～ | 健診・計量 (大利根文化体育館) |
| | 11 : 00～ | 競技・各階級決勝 (同) (少年・成年の順) |

2 会 場 大利根文化体育館 (JR 東北本線 栗橋駅下車徒歩約 30 分)

〒349-1134 埼玉県加須市北下新井 684-1 TEL 0480-72-5488 (代)

3 種別及び参加人員

| 種 別 | 監 督 | 選 手 | 参加都県 | 小 計 | 合 計 |
|------|-----|-----|------|-----|-----|
| 成年男子 | 1 | 5 | 8 | 48 | 104 |
| 少年男子 | 2 | 5 | 8 | 56 | |

(注) 少年男子監督 2 名のうち 1 名はセカンド

(ただし、2 名とも一般社団法人日本ボクシング連盟役員登録済みであること。)

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規定は、一般社団法人日本ボクシング連盟競技規則による。
- (2) 代表チームの編成は、次の各階級とする。

ア 成年男子

ライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウエルター、ウエルター、ミドル、ライトヘビーの 8 階級の 5 選手。

イ 少年男子

ピン、ライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウエルター、ウエルター、ミドルの 8 階級の 5 選手。

- (3) 競技はトーナメント方式で行い、3 位決定戦は行わない。

- (4) 競技時間は、下表のとおりとする。

| 種 別 | 第 1 ラウンド | 休憩 | 第 2 ラウンド | 休憩 | 第 3 ラウンド |
|------|----------|-----|----------|-----|----------|
| 成年男子 | 3 分 | 1 分 | 3 分 | 1 分 | 3 分 |
| 少年男子 | 2 分 | 1 分 | 2 分 | 1 分 | 2 分 |

- (5) 代表チームの階級の選定は、すべて異なった階級とし、規定された 8 階級のうち任意の 5 階級に出場する。

- (6) 団体出場チーム

成年男子・少年男子とも次の得点方法により、各都県の合計得点の多い成年は上位 4 チーム、少年は上位 4 チームが団体出場権を得る。

○競技得点法

ア 各階級の 1 位に 5 点、2 位に 3 点、3 位に 1 点を与える。

イ その他勝ち点 1 点を与えるが、抽選勝ちには与えない。

ウ チームの得点が同点の場合は、1 位、2 位、3 位、参加者数の多いチームを上位とする。
それでも同点の場合は抽選による。

エ 勝ち点を得た選手が競技出場を辞退したときには、それまで得た得点の全てを失う。

但し、監督が選手の健康診断書又は理由書を競技委員長宛に提出し、許可を得たときはこの限りではない。

- (7) 選手変更については、監督会議前日の正午までとする。

5 参加資格、所属都県及び選手の年齢基準

第 70 回国民体育大会関東ブロック大会総則 8 に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシング指導員、公認ボクシングコーチ、公認ボクシング上級コーチのいずれかの資格を有すること。

6 組合せ

監督会議で抽選により決定。

7 参加・宿泊申込み

- (1) 第 70 回国民体育大会関東ブロック大会総則、宿泊要項を熟読のうえ、参加申込、参加者負担金及び宿泊申込等を定められた期限までに指定された Web ページ及び場所に提出すること。なお、到着しない場合は理由のいかんを問わず、大会への参加を認めない。
- (2) 宿泊業務取扱機関は、「株式会社日本旅行埼玉支店」とする。